# COIL CENTER FUJITA CO.,LTD


株式会社
コイルセンター フジタ

本　　社　〒130-0004 東京都墨田区本所 3-22-7
TEL 03-3625-3346 | FAX 03-3622-7727

千葉工場　〒262-0012 千葉県千葉市花見川区千種町 22-2
TEL 043-259-0151 | FAX 043-257-5395

www.ccfujita.co.jp

# 需要も展伸！

## STRETCH THE MARKET

コイルセンターフジタは、ステンレス、チタン、アルミなど
特殊金属の受託加工を専業として成長してまいりました。
昨今の素材のハイテン化に対応すべく、当社では、
2020 年に高性能テンションレベラーを導入いたしました。
これまでの製品のさらなる高品質化、
さらには新分野進出の足がかりのお手伝いとなれば幸いです。
また、私たちの事業が、最終製品の品質及び歩留向上に寄与することにより、
SDGs（持続可能な開発目標）の活動、及び社会経済への
貢献の一つとなることを願っています。

## コイルセンターとは

帯状の鋼板を切断する設備・倉庫を持った鉄鋼の流通加工業者

## コイルセンターの役割

## 当社の特徴

- ステンレス・チタン・アルミ・高張力鋼板等、特殊金属の加工に特化
- 歪みの多い硬質材のフラットネスを実現できるハイスペックレベラーを採用
- 薄板～極厚板・広幅・長尺サイズが加工可能な大型設備
- レベリング・スリット・レベラーカットの 3 つの加工に対応したマルチラインを保有
- 素材をお預かりし、加工してお返しする賃加工専業

## 1 LEVELLER SHEAR LINE
1号 レベラーシャーライン

## 3 COMBINATION LINE
3号 コンビネーションライン

## 7 LEVELLER SHEAR LINE
7号 レベラーシャーライン

## 4 COMBINATION LINE
4号 コンビネーションライン

## 5 SLITTER LINE
5号 スリッターライン

## 6 SHEARRING MACHINE
6号 シャーリングマシン

## 8 TENSION LEVELLER & SLITTER LINE
8号 テンションレベラー & スリッターライン

## LEVELING

## SLIT

## LEVELER CUT

| 単位（mm） | 1979~ 1号ライン | 1997~ 3号ライン | 1987~ 4号ライン | 1989~ 5号ライン | 6号ライン | 2008~ 7号ライン | 2020~ 8号ライン |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| レベリング | – | 0.8 ~ 12.7 | 0.3 ~ 0.8 | – | – | – | 0.5 ~ 6.0 |
| スリット | – | 1.5 ~ 12.7 | 0.3 ~ 1.5 | 0.2 ~ 1.5 | – | – | 0.5 ~ 6.0 |
| レベラーカット | 0.8 ~ 3.0 | 3.0 ~ 12.7 | 0.3 ~ 0.8 | – | – | 2.0 ~ 12.7 | – |
| シャーリング | – | – | – | – | 2.0 ~ 9.0 | – | – |
| 板幅 | 500 ~ 1,829 | 800 ~ 2,200 | 350 ~ 1,540 | ~ 360 | ~ 3,100 | 500 ~ 2,100 | 610 ~ 1,650 |
| 板長 | 500 ~ 7,900 | 1,500 ~ 12,800 | 600 ~ 3,048 | – | – | 1,500 ~ 12,800 | – |
| 最大質量 | 18 ton | 28 ton | 18 ton | 2 ton | – | 28 ton | 28 ton |
| 受入内径 | 20" · 24" | 20" · 24" · 30" | 20" · 24" | 20" | – | 20" · 24" · 30" | 20" · 24" |
| 巻取内径 | – | 20" · 24" · 30" | 20" · 24" | 20" | – | – | 20" · 24" |
| 受入 / 巻取 | / – | / | / | / | – | – | / |
| メーカー | 日立 | 日立 · FAGOR | 日立 | 日立 | アマダ | 日立 | SPCO |

上記範囲外については、お問い合わせください。

# FOR HUMANITY AND FOR THE BRIGHT FUTURE OF THE EARTH.

# SUPPORTING YOUR DREAM

コイルセンターフジタの技術は
世界各地の様々な製品や建築物に
幅広い分野で生かされています。

# COILCENTER FUJITA CO.,LTD

## 会社概要

| | |
|---|---|
| 商号 | 株式会社コイルセンターフジタ |
| 事業内容 | 金属鋼帯鋼板のせん断・裁断・矯正加工業 |
| 所在地 | 本　社：東京都墨田区本所 3-22-7<br>千葉工場：千葉市花見川区千種町 22-2 |
| 創業 | 1949（昭和 24）年 7 月 1 日 |
| 設立 | 1964（昭和 39）年 10 月 29 日 |
| 代表者 | 代表取締役社長　藤田 正興 |
| 従業員数 | 87 名 |
| 主要取引先 | ㈱神戸製鋼所 / JFE スチール㈱ / 日本製鉄㈱<br>日鉄ステンレス㈱ / 日鉄鋼板㈱ / 日本冶金工業㈱<br>㈱ UACJ（五十音順、敬称略） |
| 主要取引銀行 | 三菱 UFJ 銀行 / 中ノ郷信用組合 / 千葉銀行 |

## 組織図

代表取締役社長

- 営業・業務本部
  - 総務部
  - 業務部
  - 営業部
- 千葉工場
  - 1 号ライン　7 号ライン
  - 3 号ライン　8 号ライン
  - 4 号ライン
  - 設備課
- 品質管理本部
  - 品質保証室
  - 品質管理チーム

## ISO 品質方針

### 認証登録範囲

顧客支給のステンレス・チタン・アルミニウム・普通鋼・特殊鋼及びその他金属のコイル / シートの切断及び加工

### 品質方針

1. お客様に満足して頂ける製品を確実・迅速に納入する。
2. 品質の継続的改善に努める。
3. 「効果があり、実行出来る」仕事の仕組みを継続的に改善する。

ISO9001:2015 認証取得

## 沿　革

1949（昭和 24）年　本所にて薄板・中板を業とする。
1960（昭和 35）年　矯正ロール（現 IHL 製）を購入、ロール加工を開始。
1962（昭和 37）年　設備増強によりレベラーライン完成。
1964（昭和 39）年　株式会社藤田守夫商店として会社設立。
1968（昭和 43）年　東雲鉄鋼団地に新工場完成。
1974（昭和 49）年　浦安倉庫完成、東雲工場増築。
1979（昭和 54）年　東雲第 2 工場完成。
1985（昭和 60）年　千葉工場完成、東雲工場・浦安倉庫移転。
代表取締役社長に藤田守興が就任。
1987（昭和 62）年　千葉工場増築（現 D 棟）。
4 号コンビネーションライン完成。
1989（平成元）年　株式会社コイルセンターフジタに社名変更。
1990（平成 2）年　1 号レベラーシャーライン設備増強（ターンシャー設置）。
1991（平成 3）年　本社　社屋完成。
1996（平成 8）年　運輸倉庫部門分社化。
1997（平成 9）年　3 号コンビネーションライン完成。
2000（平成 12）年　ISO9002（1994 年度版）審査・登録。
2002（平成 14）年　ISO9001（2000 年度版）移行審査・登録。
2003（平成 15）年　3 号コンビネーションライン設備増強（ラフレベラー更新）。
2004（平成 16）年　2 号レベラーシャーライン設備増強（カセット式レベラー設置）。
2005（平成 17）年　千葉工場増築（現 G 棟）。
2007（平成 19）年　7 号レベラーシャーライン完成。
2009（平成 21）年　ISO9001（2008 年度版）移行審査・登録。
2011（平成 23）年　代表取締役社長に藤田正興が就任。
2017（平成 29）年　ISO9001（2015 年度版）移行審査・登録。
2018（平成 30）年　2 号レベラーシャーライン撤去。
2020（令和 2）年　8 号テンションレベラーライン完成。